

白石市都市公園条例について

小川 正人



〔質問〕4月8日の夕方6時、NHKでれまさむねの桜開花情報では、益岡公園が満開と案内された。

しかし、益岡公園を白石市民は知っているが、今では益岡公園よりも白石城のほうが知れ渡っていると感じられる。

私も経験があるが、益岡公園はどこですかと聞かれることがある。観光業に携わる方々も聞かれることがあるそうです。

そこで、桜の名所益岡公園が、本市に観光へ来た方々にすぐ分かるよう条例を改正し、例えば白石城益岡公園などといった名称に更

更することを検討すべきではないか。

〔答弁〕【市長】益岡公園は、白石城から白石高校向かいのテニスコートまでの総合公園となっており、条例改正については、これまでの歴史的な経過を踏まえ、慎重に検討しなければならぬものと考えている。

なお、本年4月に開催した白石城桜まつりに際しては、白石記者クラブへの記者会見の際に、開催会場を白石城本丸広場と報道していただくよう要請しているところである。

〔質問〕開催会場を白石城本丸広場と報道していただくよう要請しているとのことだが、白石城と報道されなかったことから質問をしているものである。

白石記者クラブへの

要請も必要であるが、逆に新聞やテレビの報道関係者に白石城と報道していただくためには、どのような条件を満たせばよいかを提案してはどうか。

〔答弁〕【市長】益岡公園だけでは分かりづらいところもあることから、報道機関には、白石城本丸広場として報道してもらおうの要請をしているが、全ての報道機関から白石城という統一した報道はされていないのが現状である。

ご提案いただいたように、報道機関に白石城という名称で報道をしていただくためには、市としてのような準備が必要かなど、検討する価値は十分あると考える。

今後、前向きに検討させていただきます。

〔その他の質問〕
◎玉幸の有形文化財
（建造物登録について

白石市保健事業推進員の活動について

松野 久郎



〔質問〕白石市保健事業推進員の職務について、設置要項では「市民の健康づくり実践活動を推進し、かつ、市が実施する健康診査、健康づく

り事業等に協力し」とあるが、これまでの活動状況と成果について伺う。

〔答弁〕【健康推進課長】これまででは、成果が見えるような状況ではなかったと思う。

平成30年度からは方針を修正し、市から情報を提供するだけの研修ではなく、地区ごとのグループワークにより地域の課題や推進員自身が行いたいことなどを保健師・管理栄養士と一緒に考え、活動して

いこうと動き始めているところである。

〔質問〕令和元年度の活動計画について伺う。

〔答弁〕【健康推進課長】今年度は、越河、斎川、大平の各地区で推進員同士によるグループワーク形式の研修会を企画している。

また、推進員からの地域の方への声かけや健康に関する情報の提供により、健診に行ってみようという地域の意識向上に期待し、一緒に取り組んで行く。

◎小中学校統廃合後の跡地利用方法について

〔質問〕統廃合後の斎川小学校跡地利用について、斎川まちづくり協議会から要望書を受けた後の検討内容や現在の進捗状況を伺う。

〔答弁〕【市長】斎川まちづくり協議会から跡地

利用の要望を受け、関係各課と検討を重ねた結果、公募により活用を希望する事業者を募ることとした。

現在、条件等の詳細について検討を行っており、7月中旬にホームページで公募記事を掲載し、事業者を選定する考えである。

〔質問〕南中学校、白川中学校の跡地利用について、現在までの取り組みを伺う。

〔答弁〕【市長】文部科学省の「みんなの廃校プロジェクト」に登録することで広く周知し、跡地活用について、さまざまな提案をいただきたいと考えてる。

みんなの廃校プロジェクトとは、全国の廃校情報を集約し、活用ニーズとマッチングを図るため文部科学省が立ち上げたプロジェクトのことである。

〔その他の質問〕
◎白石市森林環境譲与
税について